

2023 年 10月24日

未承認新規医薬品・医療機器評価委員会で承認された治療法

当院の未承認新規医薬品・医療機器評価委員会にて、下記の治療法が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。なお、本件について同意できない場合、診療において不利益を被ることはありません。この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

実施内容	インスリン低血糖試験
実施責任者	三重大学医学部附属病院 病院長 池田 智明
対象者	ACTH 分泌低下症もしくは、GH 分泌低下症疑いの方でインスリン低血糖試験を受ける患者
承認日	2023 年10月24日
対象期間	承認後から永続的に使用
概要	<p>【目的・意義】</p> <p>インスリン低血糖試験は ACTH 分泌低下もしくは、GH 分泌低下が視床下部性か、下垂体性かを鑑別するのに有用な検査です。インスリンの添付文書には記載されていませんが、本検査は日本の内分泌学会のガイドラインにも記載された標準的な検査で、診断基準にもなっており本検査により正確な診断が行えます。当科でも 30 例以上の経験があり、これらの検査結果を考慮した上で診断、治療を行っております。</p> <p>【想定される不利益と対策】</p> <p>目標として 50mg/dL 以下もしくは前値の 50%以下の血糖を誘発させるので、低血糖に伴う発汗、動悸、顔面紅潮、気分不快。倦怠感などの症状が認められます。また意識障害やけいれん、下垂体卒中も頻度は不明ですが起こる可能性があります。点滴を確保し、症状に応じて速やかに簡易血糖測定器で血糖を測定し、目標値に到達している場合は 50%ブドウ糖液を静注し、血糖を速やかに上昇させます。当科では重篤な有害事象の経験はありません。なお、高齢者、虚血性心疾患を有する方、けいれんを有する方、下垂体の巨大腫瘍を有する方などには施行できません。</p>
お問い合わせ先	三重大学医学部附属病院 総務課 総務係 代表 059-232-1111 (内線 6293)

以上